

N 8 1 8 1 - 6 4 電源ユニット ユーザーズガイド

ご使用になる前に、お読み下さい。またいつでも見られる所に大切に保管して下さい。

⚠ 安全上のご注意

本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

⚠ 注意ラベルについて

本製品には下図の注意ラベルが貼り付けられています。これは本製品を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識して頂くためのものです。ラベルをはがしたり汚したりしないで下さい。ラベルは本製品天板に貼り付けられています。また詳細内容については本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。



1. 構成品

本製品の取り付けを行う前に、以下の構成品の確認を行って下さい。
不足、破損等がある場合には、最寄りの営業担当まで連絡して下さい。

	品 名	指 定	数量	備 考
1	電源ユニット	8 5 6 - 8 5 1 3 0 1 - 0 0 1	1	
2	電源コード	8 0 4 - 0 6 3 2 6 1 - 0 3 0	1	
3	ユーザーズガイド	8 5 6 - 1 2 8 1 7 9 - 0 0 1	1	本 紙
4	保証書		1	
5	電源 B P	8 5 6 - 8 5 1 3 7 0 - 0 0 1	1	
6	電源Bracket	8 5 6 - 0 6 0 9 2 2 - 4 0 1	1	本紙 付録A
7	ネジ	8 0 8 - 8 0 8 1 1 9 - 6 5 8	5	
8	SDRアップデートツール	2 4 3 - 4 2 0 2 1 6 - 0 0 1	1	本紙 付録B

2. 取り付けについて

取り付け方法については、本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

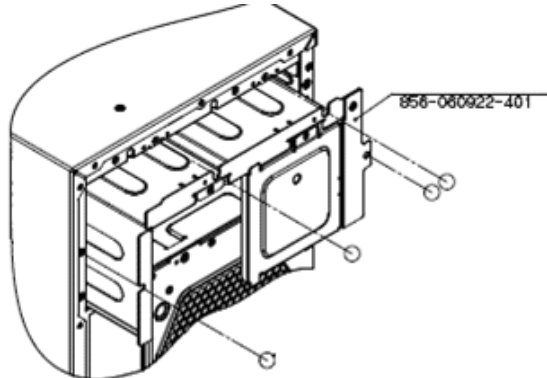
【重要】本製品を装置に実装する際は、ゆっくりと挿入して下さい。

3. 清掃 / 保守, 修理, 第三者への譲渡及び廃棄に関しては、本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

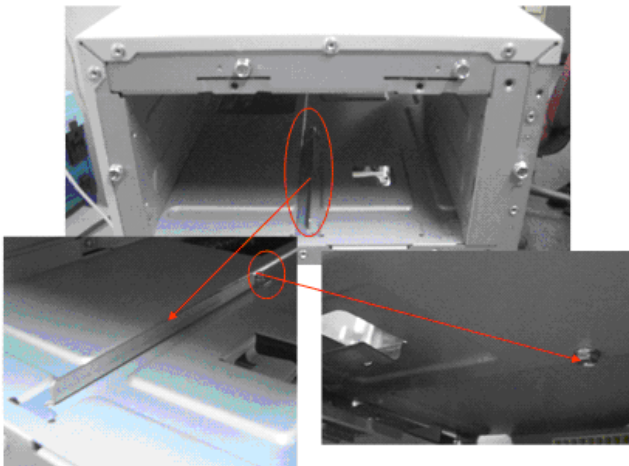


付録 A

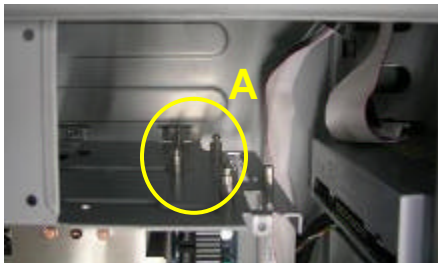
1. 電源ブラケットを本装置添付のネジ4本を使用して、本体装置へ下図のように取り付けてください。



2. ガイドレールを本装置添付のネジ1本を使用して、本体装置に取り付けてください。

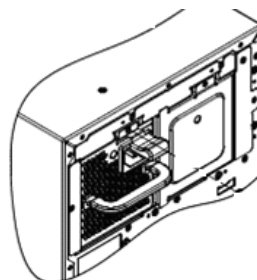


3. 電源BPを(A)のガイドに合わせて取り付け、(B)のネジで筐体に固定してください。



4. 電源ユニットのレバーを持ちながらまっすぐ差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 .

【重要】電源ユニットはゆっくり
差し込んでください。 .



付録 B

SDRのセットアップ

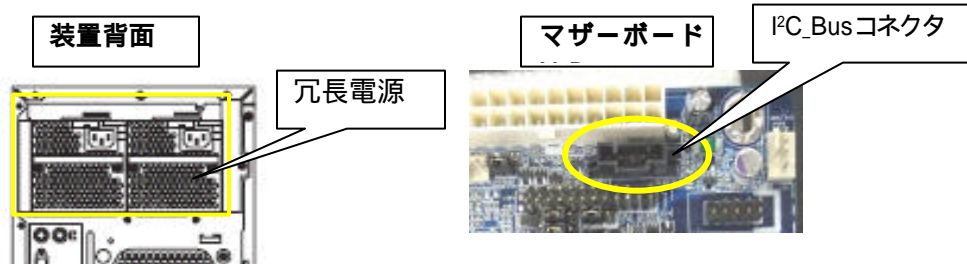
装置構成に合わせたSDRを設定するため、システムのアップデートを行ってください。

本製品に添付のアップデートCD-ROMを準備して下さい。

**【注意】 SDRのアップデートを実施するまでは、センサエラー等のログが登録されることがあります。
アップデート完了までに登録されたエラーログは無視してください。**

SDR セットアップ時の注意事項

- 1). SDRセットアップの作業中に次のエラーメッセージが表示された場合は、対象となる機種以外に適用しようとしています。機種を確認してください。
Error, incorrect server platform found.
- 2). 冗長電源構成の装置の場合は、MB上のI²C_Busコネクタ (PSMI1)にケーブルが正しく挿まっていることを確認してください。挿さっていない場合は、ACコードを抜いた状態で、冗長電源のコネクタP17のケーブルを正しく挿してください。



- 3). 本作業にはCD-ROMからシステム起動する必要があります。お客様の環境によっては、ブートデバイスの順位を変更されている場合がありますので、その場合は、BIOS SETUPでCD-ROMからブートするようにデバイスの起動順位を一旦変更してください。作業完了後は、お客様のブート順位の設定に戻してください。

[手順]

本体装置の電源を入れ、起動させます。

本体のDVDドライブへ、添付のCD-ROM媒体をセットします。

CD-ROM媒体をセットしたら、<Ctrl>+<Alt>+キーを押してリセットを実施するか、電源をOFF/ONして、本体を再起動します。

CD-ROMからシステムが立ち上がり、SDRのセットアップのアップデートが自動的に始まります。本作業には2～3分かかります。

セットアップ実施中は、絶対に電源を切断しないでください。

アップデートが正常に終了すると以下のように表示されます。(以下は例)

```
Device ID           : 38
Device Revision     : 01
BMC Firmware Revision : 01.08
IPMI Version        : 2.0
Product ID          : 04CF
Boot Firmware Revision : 00.15
PIA Revision        : 01.05 ←
SDR Revision        : 00.08a ←

Please remove update media and power off/on.

C:~>
```

適用したSDRのRevisionが下表に示すRevisionと一致しているか確認してください。
SDRのRevisionは電源タイプ、搭載CPU周波数によって最後のアルファベットが異なります。

対象装置

N8100-1498Y/1499Y

(M)N8100-1531/1532/1533/1566/1567/1568

電源タイプ	冗長電源モデル		非冗長電源モデル	
CPU周波数	1.86GHz 2GHz	2.26GHz 2.66GHz 2.93GHz	1.86GHz 2GHz	2.26GHz 2.66GHz 2.93GHz
SDR Revision	00.xxc	00.xxa	00.xxd	00.xxb

CD-ROM媒体を抜いて装置の電源を落として下さい。

ACコードを抜いて10秒以上待って下さい。

再度、ACコードを挿し、10秒以上待ってから電源を入れて下さい。

(1) ログクリアを行う

1). POST中に<F2>キーを押して、BIOS SET UP を起動します。

2). イベントログをクリアします。

Server」->「Event Log Configuration」->「Clear All Event Logs」->「Enter」->「Yes」
で、イベントログがクリアされます。